

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	商業観光課	事業No.	183
				会計	一般会計		
事務事業名				商工会議所活動運営補助事業			
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			地域経済活性化プログラム			
	法令・例規等			飯田市商業振興事業補助金交付要綱			
事業目的		対象	飯田商工会議所				
		意図	商工業振興事業の実施等に係る経費に対して支援を行うことにより、運営の健全化と産業振興の充実を図る				

2 事業内容

3年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)				
	・商工会議所活動運営事業補助金の適正化を図るため、補助金算出方法の見直しを実施しました。併せて、市と商工会議所の連絡会議を新たに設け、事業の共有化、地域経済活性化プログラム等の事業連携を高める仕組みづくりを行いました。			商工会議所活動運営事業補助				28,119				
				その他の経費				0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	商工会議所の会員数		事業所	2,780	2,756							
	実務者会議への参加		回	3	3							
	会議所事務局との懇談		回	5	15							
3年度決算(千円)	予算額		28,119	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		28,119									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		28,119										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	7	1	1	10	1	28,119	28,119	商工会議所活動運営補助事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振返り課題認識		飯田商工会議所の事業運営については、担当者間で随時情報交換を行ったことから、緊急経済対策事業含めて計画の着実な実施を支援できたと考えています。補助金適正化の観点からも、見直しを実施した補助金算出方法や連絡会議等が実務的に運用されるよう、引き続き確認していく必要があります。経済対策事業を進めるうえで、経済団体である商工会議所との連携は必要不可欠のため、今後も密に情報交換を行っていく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策		商工会議所との連携は当課だけでなく産業経済部全体で取り組む必要があることから、連絡会議を通じて両者の情報（経済対策事業含む）を的確に共有・把握する必要があると考えます。また、補助金算定方法については見直し初年度となるため、担当者同士の情報共有を随時行うことで、円滑に運用できるものと考えます。								
次年度に向けての取り組み		商工会議所の各種事業及び運営をするための補助金を交付し、その補助金が適正に運用されるよう、見直した仕組みの確認を行います。各種会議を通じて、商工会議所の運営の健全化と産業振興の充実を図るとともに、会議所が実施する各種事業（緊急経済対策事業含む）を支援します。								